

プロジェクトMは、石狩市の魅力を見つけ出し、また、広めながら、市民の交流や地域の活性化を目指すグループです。自然、歴史、生活文化や産業など、石狩をまるごと学んで楽しむ博物館（エコミュージアム）の設立に向けて活動しています。



## ■目的

石狩の自然遺産・文化遺産を、学び、発見し、大勢に知ってもらう。

## ■団体の種類

石狩市民を中心とした、任意のグループ。

事務局：いしかり砂丘の風資料館（石狩市教育委員会文化財課）

## ■メンバー

石狩市民を中心に、ほかに資料館学芸員、研究者など。

15人（2015年11月現在）

## ■設立

2013（平成25）年11月。

資料館主催のワークショップ「プロジェクトM：まちの魅力を見つけ出せ！」として発足。

## ■これまでの活動

上記ワークショップとして2014（平成26年）3月までに7回開催。

- ・石狩の魅力（自然遺産・文化遺産など）のリストアップ
- ・それらをめぐるツアーコースの考案
- ・各メンバーの“推しM（博物館）”紹介
- ・浜益の自然遺産・文化遺産をめぐるスタディツアー（地域の自然や歴史を学ぶツアー）
- ・石狩の魅力を紹介する博物館の考案

2014（平成26）年4月からは、グループ「プロジェクトM」としての活動に移行。

月1回の頻度で“作戦会議”を開催。

- ・近隣市町村のエコミュージアムなどの視察  
（三笠ジオパーク、北広島エコミュージアム）
- ・一般を対象としたスタディツアーの開催  
（行先：石狩海岸、浜益地域、本町地区）
- ・石狩の自然遺産・文化遺産、世界遺産などについての勉強会
- ・冊子「浜益／海と魚と歴史を巡る」の発行